

おすすめスポット

西都市



西都原古墳群

日本遺産に認定された日本最大級の古墳群。四季折々の花が彩り、考古博物館や観光施設もそろった西都を代表する名所です。



山の駅銀鏡

銀鏡にある小さな直売所。地元産の柚子加工品やジビエ、生活用品が並び、軽食も楽しめる地域の情報発信と憩いの場です。



尾八重一本杉

樹高25m、幹周6.2m、樹齢1,300年と伝わる巨木。尾八重神社から約3km、林道脇に車を停め約300m歩くと迫力の本杉が現れます。

その他の観光情報はこちら！
西都ゆるなび



西米良村



西米良温泉 ゆた〜と

四季が楽しめる浴場と、「美肌の湯」が自慢の温泉です。隣接する「双子キャンプ村」にはオートキャンプ場とコテージがあり村所神楽鑑賞をされる方の宿泊にもおすすめです。村所神楽の終わり(翌朝)には温泉が特別に早めにオープンするため、夜神楽で冷えた身体を温めることができます。



令和の桃源郷 おがわ作小屋村

山仕事の拠点だった「作小屋」をイメージしたお食事処で、地元食材を使った料理を楽しむことができます。16皿の小鉢に郷土料理が並ぶ「おがわ四季御膳」が人気です。隣接する「桃源郷の宿」ではコテージ宿泊もでき、小川神楽を鑑賞される際に便利です。



川の駅 百菜屋

村のおばちゃん達がつくる「しいたけ南蛮定食」が人気のお食事処です。売店には村内生産者による様々な特産品も並びます。駐車場内には、無人の車中泊スペースもあります。日本一の木造車道橋「かりこぼろ大橋」が近くにあり、フォトスポットとしてもおすすめです。

その他の観光情報はこちら！
西米良 info



木城町



木城えほんの郷

みどり深い山々の豊かな自然の中にとたずみ、世界の色とりどりの絵本約16,000冊と絵本原画を展示しています。



木城温泉館ゆらら

肌に優しい単純泉のお湯で、色んな湯船が日頃の疲れを癒してくれます。やわらかいお湯でおくつろぎください。



石井記念友愛社

福祉事業の先駆者で「児童福祉の父」といわれる石井十次は、明治45年に日本で初めて孤児院を開きました。

その他の観光情報はこちら！
木城町 お出かけガイド



西都市・西米良村・木城町

米良の神楽

— めらめぐり —



しろみ
銀鏡神楽



こしのお
越野尾神楽



おがわ
小川神楽



なかのまた
中之又神楽



むらしよ
村所神楽



おはえ
尾八重神楽

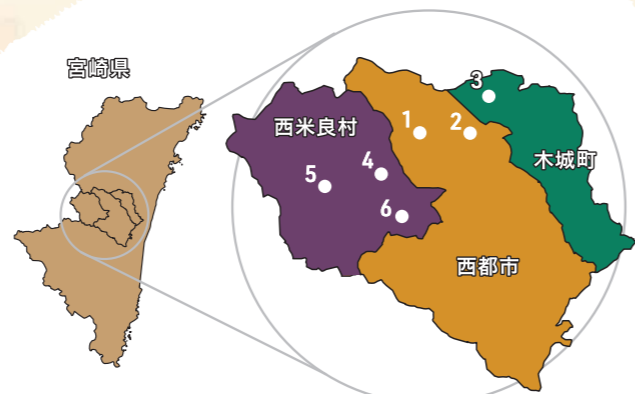
お問い合わせ先

西都市:西都市役所 総合政策課 /TEL:0983-43-1111(代表)
西米良村:西米良村教育委員会 /TEL:0983-36-1111(代表)
木城町:木城町役場 地域政策課 /TEL:0983-32-4727(直通)

米良の神楽とは？

令和5年3月22日、国指定重要無形民俗文化財である米良神楽(銀鏡神楽)に、周辺地域の5つの神楽(西都市の尾八重神楽、木城町の中之又神楽、西米良村の村所神楽、小川神楽、越野尾神楽)が加わり、国指定重要無形民俗文化財「米良の神楽」となりました。

米良山系特有の狩猟儀礼を反映した神事や演目、土地の様々な神が登場するなどの共通点があります。夜を徹して舞われ、地域文化の象徴として大切に守り継がれています。



米良の神楽が伝承される地域は、標高1,000m級の山々が連なる九州山地中央部に位置しています。

二次元バーコードを読み取ると、各神楽をVR動画で体験できます。

西都市

2D動画はこちら！



しろみ 銀鏡神楽

宮崎県内で最初に国の重要無形民俗文化財に指定された古い歴史をもつ神楽。北辰(北極星)信仰・山岳信仰・修験道・狩猟文化など、山の暮らしに密接した様々な要素が色濃く反映されている。

開催日時 12月13日に式一番「星神楽」、14日～15日に式二番「清山」から三十三番「神送り」までを奉納

開催場所 銀鏡神社 住所 宮崎県西都市銀鏡492



おはえ 尾八重神楽

五穀豊穰、豊漁(漁)、安全と健康などに感謝し、一年の安定を祈り舞う神楽。「ヘンペ」・「カラス飛び」といわれる飛び跳ねる特徴的な動作は、下界を知る使鳥であるカラスに敬意を払っていたことが由来とされている。

開催日時 11月第4土曜日～日曜日

開催場所 旧尾八重小学校跡地 住所 宮崎県西都市尾八重919

木城町

2D動画はこちら！



なかのまた 中之又神楽

木城町の山間部に位置する中之又地区で継承されている神楽。中之又では山と狩猟の神、鹿倉様を祀っている。神面は六つの集落の社家により集落の守り神として受け継がれており、例大祭にて一堂に集まる。

開催日時 12月第2土曜日～日曜日

開催場所 中之又鎮守神社 住所 宮崎県児湯郡木城町大字中之又122-7

西米良村

2D動画はこちら！



おがわ 小川神楽

御祭神のイワナガヒメノミコトが出世するまでの厳粛で優雅な舞と、その後の勇壮で賑やかな舞の対比が特徴。智剣で悪念を断つ「蛇切り(じゃぎり)」や、青い面の水神が舞う「荒神」、天蓋を突いて面白おかしく舞う「エナ褒め」など、他にはない独創的な演目が数多く継承されている。

開催日時 12月第2土曜日～日曜日

開催場所 米良神社 住所 宮崎県児湯郡西米良村大字小川988



こしのお 越野尾神楽

御祭神の「白稲荷(女面)」と「赤稲荷(男面)」など男女の面が登場する独特の演目が特徴。拝観者に笠を被せて豊作や無病息災を祈願する「笠はずし」など、人々の安寧を願うユニークな舞が大切に守られている。

開催日時 11月最終土曜日(半夜開催)

開催場所 児原稲荷神社 住所 宮崎県児湯郡西米良村大字越野尾134

※日程については変更になることもあります。



むらしょ 村所神楽

土地の神々が降臨する「神神楽(かみかぐら)」と呼ばれる神事性の強い厳粛な舞と「民神楽(みんかぐら)」と呼ばれるにぎやかな舞いで構成されている。子どもたちが参加する「七つ面」や、演目終了後に行われる狩猟文化を色濃く残した「狩面(ししとぎり)」などの特色ある舞が多く継承されている。

開催日時 12月第3土曜日～日曜日

開催場所 村所自治公民館前

住所 宮崎県児湯郡西米良村大字村所91-13
※雨天時は西米良村トレーニング施設にて開催

その他 村所神楽は上記日程に加えて別地区で開催する年もあります。詳細につきましては西米良村教育委員会にお問い合わせください。

ご鑑賞時のマナーとご案内

鑑賞マナー

神楽は神様に奉納する舞です。神楽関係者や周囲の方の迷惑にならないようご配慮ください。

初穂料

鑑賞は無料ですが、神様への感謝の気持ちとして、初穂料をお納めいただくのが一般的です。(焼酎2～3本、または2,000～3,000円程度)

防寒対策

夜間や屋外で行われることが多いため、しっかり防寒対策をしてお越しください。